

あびら 社協だより



福祉の行事

9月・10月・11月の行事報告……………②

生活支援コーディネーターの たのし～イイネ！コーナー

……………④

報告

地域ネットワーク会議の報告について……………③

安平町災害ボランティアセンターについて……………⑥

善意の報告……………⑦

赤い羽根共同募金の報告……………⑧

お知らせ

生活支援コーディネーターとは……………⑤

歳末たすけあい募金のご協力について……………⑦

福祉用具貸出について……………⑨

生活就労サポートセンターいぶりについて……………⑨

教育支援資金について……………⑩

ふまねつとサポーター練習会

9/30

福祉の
行事

町内で活動するふまねつとサポーター21名が集まり、みなくては練習会を行いました。

練習会では、3グループに分かれて、ステップの練習をした他、参加者同士で苦手な人でも楽しく参加できる気配りなど、スムーズに進進するための工夫などについて、意見を交わしました。



10/4

歩む会ふれあい会食会



老人と共に歩む会が75歳以上のおひとり暮らしの方を対象にしたふれあい会を追分公民館で開催しました。

ふれあい会では、舞踊や合唱、追分高校の生徒による手話で表現した歌などが披露された他、昼食を食べながら交流を深めました。

参加者は「今日はとても楽しみにしていたので本当に楽しかった」と笑顔で話していました。

日頃の練習の成果を発表

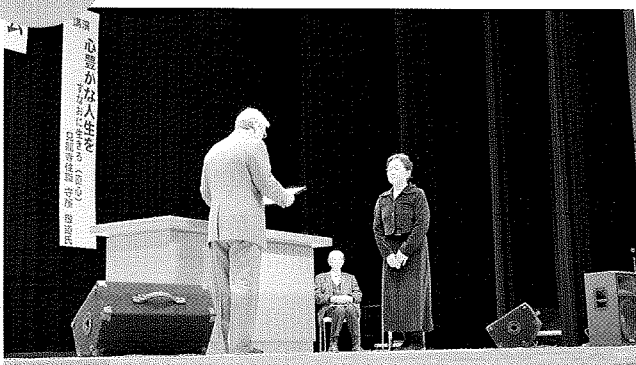
10/11

追分公民館で高齢者芸能発表会が行われ31組66名の方々が踊りや歌など、日頃の練習の成果を披露し、生き生きとした発表に会場からは歓声を送られていました。



11/22

老人クラブ研修大会が開催



老人クラブ連合会研修大会が追分公民館で開催され、約200名の会員が集まりました。

研修大会では、老人クラブ活動功労者の表彰が行われたほか、「心豊かな人生をすなおに生きる（直心）」と題して見龍寺住職守屋敬道氏による講演が行われました。

【町老連会長表彰】

堀 律子 氏

地域ネットワーク会議を開催



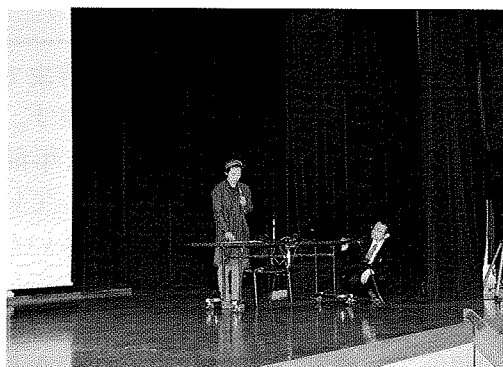
11月19日に早来町民センターで地域ネットワーク会議を開催し、町民や福祉事業所の職員などたくさんの方々の参加いただきました。

この会議は、住み慣れた地域で高齢になっても生き生きと暮らせるように助け合いや支え合い活動の促進や地域づくりを推進することを目的とし、安平町社会福祉協議会が主催で開催しました。

会議のテーマを「地域での支え合い活動」として、

最初に健康福祉課の谷村課長から安平町の現状と課題の説明があり、上砂川町社会福祉協議会の飯酒盃琢一生活支援コーディネーターが講演し、行政・社協・地域の三位一体での取り組みや自己選択・住民主体を意識した制度である上砂川町ケアサポーターの取り組みによって活動の楽しさが生まれた事等についてお話をしました。

また、傾聴ボランティアの畠山氏、安平町復興ボランティアセンター長の井内



氏、とあさ村の青木氏から、日ごろの活動や活動に至った経緯や思いなどについて発表がされました。

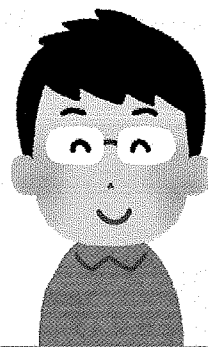
午後からは、講演や実践発表を受けてグループワークを行い、地域で必要とされている活動・どんな仕組みならお願いしやすいか、こんな活動ならやってみたいの3点について話し合われる活動が今後の地域づくりにつながる等、多くの意見が活発に交わされました。



参加者の感想 (アンケートより一部抜粋)

- ・内容が分かりやすく、質の高い会議でした。
- ・上砂川町の取り組みに感動しました。
- ・このようなコミュニケーションの取れる場所が今後も増やしてほしい。
- ・素敵な雰囲気面で面白かった！ボランティアの言葉の定義が難しいなと改めて感じました。
- ・今の取り組みを進化させると沢山の可能性が見えてくると思います。
- ・初めて参加して町内のボランティア活動の種類の多さに驚いた。もっと内容が知りたい。
- ・午前中だけの参加でしたが、中身の濃い充実した時間を持てました。
- ・青木さんの実践発表を伺い「お手伝いできる事があったらしたい」という声がグループワークで多く出ました。
- ・小地域での活動グループ間の交流が出来たらいいと思った。
- ・話し合いをする事で話したい事を言葉にすることが出来た。新しい友人が出来た。

生活支援コーディネーター たのし～イイネ!コーナー



普段みなさんが活動されている
サロンや趣味活動などに訪問してもらい
「たのし～イイネ!」な様子をご紹介します。

生活支援コーディネーター

高橋光暢・小谷順平

11月6日 コーラスドルチェ

毎週水曜日の19時半から21時まで遠浅公民館でコーラスを行っています。元々は遠浅合唱団から始まり十数年前からコーラスドルチェとして活動しています。この日は発表会に向けて、美しいハーモニーになるまで繰り返し練習している姿はまるで学生時代の部活動の様な熱い雰囲気でした。一方休憩中は和やかな雰囲気の中で仲良くお話しされていました。歌をこよなく愛する皆さんでした。



11月7日 早来カラオケ



毎週木曜日の18時から安平町ふれあい交流館みなくるでカラオケを楽しんでいます。36年前に立ち上げられて、カラオケを楽しみたいと思うメンバーが集まって結成されました。この日は、芸能発表会に向けて何度も練習される方から、最近の世間話をする方など自分の好きな過ごし方をされており、和気あいあいとした雰囲気でした。現在会員は8名で会員募集中とのことです。興味がある方は一度来られてはいかがでしょうか。

訪問させていただきました各団体等の皆様、どうもありがとうございました。これからも引き続き各団体に訪問させて頂きたいと思っております。ご協力の程よろしくお願いいたします。

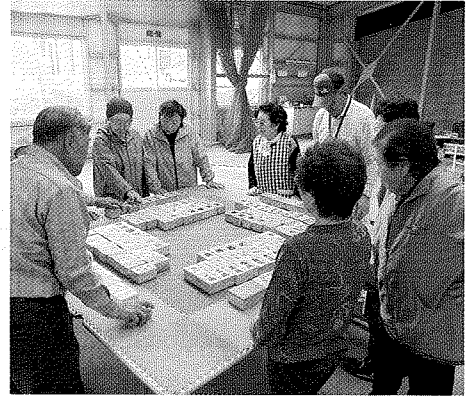
生活支援コーディネーターとは

生き生きと暮らすために

通いの場の普及

生き生き暮らしていくために、
いくつになっても人とつながることが大切です。

- サロン活動の普及
- ふまねっとなど運動サークル、
健康麻雀やカラオケなど趣味活動の普及



ちょっと困ったを支えるために

地域での助け合い

「住み慣れた地域で暮らしたい」という思いを
支えるため、少しの支援や見守りが
大きな支えになることもあります。

- 地域の困りごとの把握
- ボランティアの仕組みづくり
- ボランティアの養成

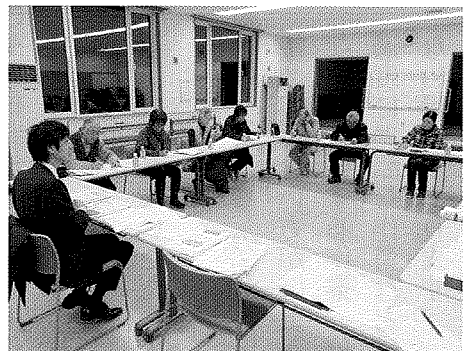


安心と見守りのために

地域での見守り

みんなが少しずつ協力することで
地域を支える大きな力になります。

- 自治会・町内会・民生委員・福祉協力員・
行政などのネットワークづくり。



一緒に地域づくりに取り組みましょう

安平町社協には生活支援コーディネーターとして2名（高橋・小谷）が配置され、地域の活動や新たな取り組みの支援などをさせていただいております。

また、地域ネットワーク会議や地域ミーティングなどを通じ、住民の皆さんと一緒に地域づくりについて、考えていきたいと思ひます。

安平町災害ボランティアセンター 活動報告

安平町 災害ボランティアセンター

訓練

安平町
安平町
北海道
安平町



11/7、8 公費解体に伴う住宅のゴミの分別作業



11/17 仮設住宅から新居への引っ越し作業



活動の様子

11月7日、8日に総勢17名のボランティアの方々と公費解体に伴う住宅内の処分ゴミの分別を行いました。
11月17日には6名のボランティアの方々と引っ越しの作業を行いました。
ボランティア参加者からは「安平町の復旧復興のために引き続きお手伝いをしたい」とのお声を頂きました。今後もボランティアさんのご協力をいただきながら、町民の皆様の復旧、復興の支援にあたって参ります。

ボランティアの依頼を受け付けています

災害ボランティアセンターでは、震災に伴う片付けや引っ越しなどのお手伝いをさせていただいております。ご依頼等は下記の連絡先にお電話ください。

【主なお手伝いの内容】

○引っ越しの手伝い

仮設住宅から新居などへの引っ越しのお手伝いも行っています。

○公費解体に伴う住宅のゴミの分別作業

住宅に残っているゴミの分別作業をお手伝いします。ただし、ゴミ処理場への運搬については、専門業者へご依頼ください。

○その他震災に伴う復旧作業

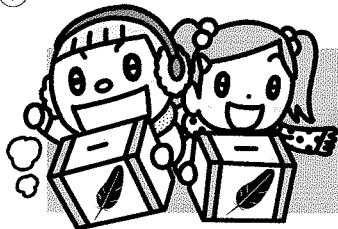
その他、震災に伴う片付けなどの復旧作業で、人手で対応可能なことはお手伝いさせていただきます。

※ボランティアの方々は特別な技能を持っていない方がほとんどです。特殊な技能を要する作業、危険を伴う作業、過度に過酷な作業などは、お受けできない場合があります。

【安平町災害ボランティアセンター】 電話22-3061(安平町社協内)

【公式Facebook】 <https://www.facebook.com/0906.ivolunteer/>

【公式Twitter】 @abiraborasen



歳末たすけあい運動がはじまります 12月1日～25日

歳末たすけあい運動は

共同募金の一環として展開している全国的な運動です。

新しい年を迎える時期に、支援を必要とする方が安心して暮らせるよう、見舞金等としてお届けしています。

自治会・町内会の班長さんや募金ボランティアさんが12月1日から25日までの期間に皆様のご家庭に募金のお願いに伺います。趣旨にご理解いただき、募金にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

募金の使途

●お見舞金・燃料費

ひとり親世帯、在宅で介護をされている方、人工透析患者、低所得世帯等にお見舞金や燃料費をお届けします。

●おせち料理

お正月に、親類縁者等と行き来のない一人暮らしの高齢者等へおせち料理をお届けします。

昨年度は震災に伴い、募金活動の実施を見送り、規模を縮小して見舞金等の贈呈を行いました。

震災により大変な状況の方も多くおられることは存じますが、無理のない範囲でご協力を賜りますようお願い申し上げます。



たくさんの善意 ありがとうございました (10月1日～11月28日)

◇収集ボランティア◇

【リングプル】

追分ファームリリーバレー 様

1,280g

太田千代子 様(早来北町) 815g

【古切手】

楠木 君江 様(早来大町)

村上 季仁 様(追分花園)

松村カチミ 様(追分花園)

太田千代子 様(早来北町)

◇社協への寄付金◇

【福祉事業振興基金へ】

香典返しに代えて

畠 久枝 様(早来栄町)

畑 栄子 様(遠浅)

谷 京子 様(早来栄町)

迫田 弘子 様(安平)

佐々木 茂 様(早来富岡)

田中ミイ子 様(追分若草)

檜村佳代子 様(早来富岡)

故 池澤ハル子 様ご遺族 様

篤志寄付として

見龍寺住職

守屋 敬道 様(追分柏が丘)

土田英順氏コンサート参加者

からの寄付金青葉町内会 様

匿名(1件)

【法人運営基金へ】

被災者支援金として

札幌から料理で元気を届ける

チャリティーイベント実行委

員会 様(札幌市)

社協への寄付金合計

12件 374,290円

◇物品寄付◇

【雑巾50枚】

富門華寮へ

大泉 秋子 様(早来大町)

【うるち米・糯米各新米30kg】

近藤 健一 様(安平)

【広報あびら10月号・11月号】

安平町点訳赤十字奉仕団 様

【デスクトップパソコン1台】

(社団)生命保険協会 苫小牧協会 様

◇団体への寄付◇

香典返しに代えて

遠浅自治会へ

畑 栄子 様(遠浅)

さかえ自治会へ

畠 久枝 様(早来栄町)

安平町南部地区環境問題対策協議会へ

佐々木 茂 様(早来富岡)

※団体へ直接寄付されたもので、社協だよりへの掲載依頼がない場合は掲載していません。

ご協力ありがとうございました

住民の皆様にご心からお礼申し上げますと共に、募金の推進にご協力頂いた募金ボランティア、自治会・町内会役員、組長、班長の皆様にご心から感謝申し上げます。

令和元年度の募金の約7割は北海道共同募金会から助成金として安平町社会福祉協議会へ交付され、町内の社会福祉事業の財源として活用されます。

(令和2年度の小地域ネットワーク事業・給食サービス事業・老人クラブ活動助成金・各種社会福祉団体活動助成金等に活用されます。)

赤い羽根共同募金 (令和元年11月27日現在)

合計 2,224件 1,479,897円

《戸別募金》

2,133件 1,112,510円

地区名	件数	金額	地区名	件数	金額	地区名	件数	金額
瑞穂	29件	18,500円	さかえ	152件	80,300円	第4町内会	78件	38,850円
安平第1	127件	66,400円	北町	91件	43,400円	花園町内会	125件	64,650円
安平第2	12件	5,500円	新栄第1	17件	16,000円	若草町内会	203件	101,000円
安平第3	12件	9,500円	新栄第2	11件	5,500円	青葉町内会	204件	105,900円
緑丘	16件	8,000円	源武	29件	15,500円	豊栄	34件	17,000円
守田	17件	13,000円	遠浅	190件	98,000円	明春辺	28件	14,000円
東早来	20件	10,000円	東遠浅	32件	20,900円	旭陽	29件	14,500円
北進	113件	54,100円	酪農	34件	17,400円	その他	1件	500円
しらかば	80件	40,000円	富岡	37件	22,500円			
ときわ	89件	43,920円	第1町内会	91件	50,500円			
あかね	100件	50,500円	第2町内会	23件	12,000円			
あけぼの	89件	44,690円	第3町内会	20件	10,000円			

《団体・法人募金》

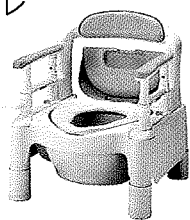
91件 367,387円

団体・法人名	金額	団体・法人名	金額	団体・法人名	金額
(株)IDEC様	10,000円	(株)森本組様	10,000円	募金箱 安平柏寿会様	8,353円
石井木材(株)第2早来工場様	10,000円	郡リース(株)北海道工場様	3,000円	募金箱 京城館様	4,231円
医療法人社団 誠医会 早来医院様	10,000円	春雪さぶー(株)様	10,000円	募金箱 スズランボウル様	936円
医療法人 同和会 追分菊池病院様	5,000円	三友プラント(株)様	10,000円	募金箱 そば哲様	1,399円
オイワケデンタルクリニック様	5,000円	清文堂印刷(株)様	5,000円	募金箱 そば処 春元様	1,426円
追分自動車工業(株)様	3,000円	大東建業(株)様	10,000円	募金箱 永田商店様	1,079円
追分ファーム様	10,000円	とまこまい広域農業協同組合追分支所様	10,000円	募金箱 早来かしわ会様	5,206円
(株)鎌田自工様	5,000円	とまこまい広域農業協同組合早来支所様	10,000円	募金箱 道の駅様 (2件)	102,200円
(株)岸田様	2,000円	白光物産(株)様	10,000円	募金箱 レストランしばらく様	1,250円
(株)鋼商様	5,000円	北産木工(株)様	10,000円	募金箱 レストランみやもと様	1,101円
(株)柴楽様	10,000円	北海道畜産公社(株)道央事業所様	10,000円	募金箱 安平町社協	4,326円
(株)藤田電気工事様	10,000円	八木環境衛生工業(株)様	5,000円	募金箱 ワイワイ祭り	5,655円
(株)堀書店様	10,000円	渡辺商事(株)様	5,000円	2千円未満の団体・法人・匿名(52件)	27,225円

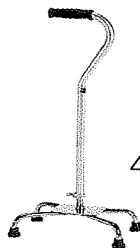
社協の福祉用具貸出サービス

～杖・ポータブルトイレ～

ポータブルトイレ



4点杖



杖



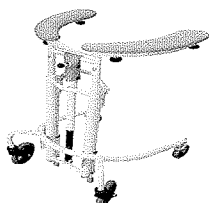
社協ではお試しとして
無料で福祉用具の貸出を
行っています。
ご希望の方は、社協ま
でご連絡ください。

ハッピーII



～歩行車・車いす～

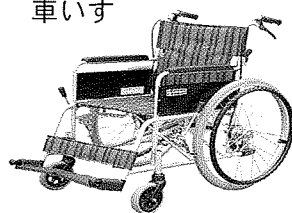
トレウォークスリム



レッツゴー



車いす

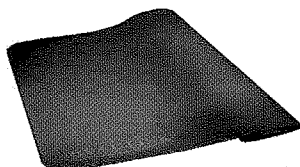


～入浴補助器具～

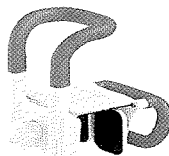
シャワーチェアー



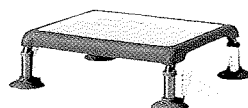
滑り止めマット



浴槽手すり

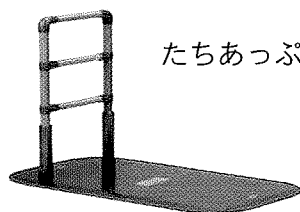


浴槽台

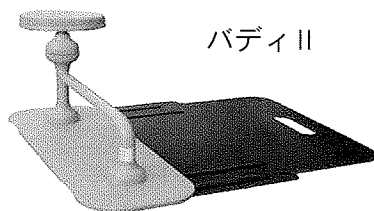


～入浴補助器具～

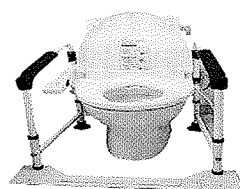
たちあっぷ



パディII



トイレの手すり



～生活就労サポートセンターいぶりからのお知らせ～



●相談者専用
フリーダイヤル
0120(09)0783

●ご相談窓口
生活就労サポート
センターいぶり

・借金が多く悩んでいる
・仕事がなかなか決まらな
い
・子どものひきこもりが心
配など

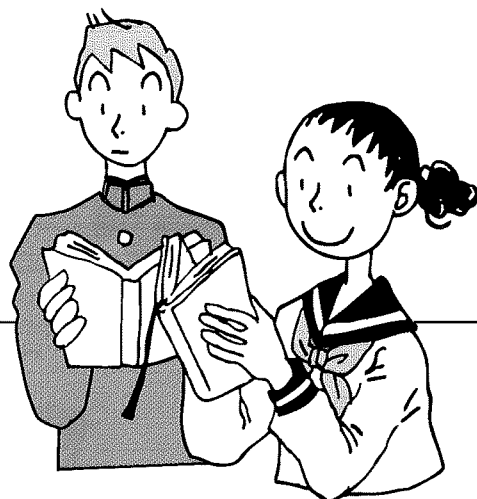
●主な相談内容
・生活費に困っている(生
活保護を受けていない
方)
・生活就労サポートセン
ターいぶりは、経済的な問
題など、どこに相談すれば
良いかわからない悩み相談
に応じ、お困りの方のサ
ポートを行っています。

教育支援資金(生活福祉資金)のご案内

母子寡婦福祉資金・日本学生支援機構奨学金・国の教育ローンなど、他の貸付金制度を利用できない低所得世帯を対象とした無利子の貸付金制度です。

高校、大学等に就学する際に利用できます。

手続きに2か月程度かかりますので、利用を検討される際は、お早めに安平町社協へご相談ください。



資金の種類と内容

●就学支度費

高校、大学等の入学に必要な経費（入学金、学校の指定の教科書・制服・靴・体操着等の購入費用）が対象です。

- ・貸付額：50万円以内
- ・返済期間：据置期間経過後20年以内
（貸付限度額により期間の制限有り・卒業後6月以内の据置期間有り）

●教育支援費

高校、大学等に就学する為に必要な経費（授業料、学校納入諸経費、参考書など）が対象です。

- ・高等学校 月額3万5千円以内
（専修学校高等課程含む）
- ・高等専門学校 月額6万円以内
- ・短期大学 月額6万円以内
（専修学校専門課程含む）

- ・大学 月額6万5千円以内
- ・返済期間：据置期間経過後20年以内
（貸付額により期間の目安有り・卒業後6月以内の据置期間有り）

ご利用に際して

- ・就学支度費と教育支援費は同時に申し込むことができます。
- ・就学者が借受人となった場合、生計中心者が連帯借受人として加わります。連帯借受人がいない場合、連帯保証人が必要です。
- ・上級学校への進学等により返済が困難な場合は、「償還猶予」の制度があります。

お問い合わせ先

社会福祉法人 安平町社会福祉協議会

本所 〒059-1501 勇払郡安平町早来大町41番地 かしわ館内
TEL 0145-22-3061・FAX 0145-26-2915

追分支所 〒059-1931 勇払郡安平町追分中央1番地40 めくもりセンター内
TEL 0145-25-2263・FAX 0145-25-4133

E-mail abirashakyo@able.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.abirashakyo.org>



あびら社協だよりは赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています